



2025年



園だより



ヤクルト保育園プティット小野田

戸外で思い切り身体を動かすのが気持ちのよい季節になりましたが、寒暖差も大きく、体調を崩しやすい時期でもありますので、休息や衣服の調節をしながら、毎日を元気に過ごしていきたいと思います。

戸外での遊びを楽しむ一方で室内での製作あそびやごっこ遊びなどにも集中して取り組む姿が増えてきました。特に絵本に興味を持ち保育士に「読んで」と持ってきたり、自分たちで絵本を見ていることも増えてきました。

0～3歳の子どもたちは、絵本を通してことばや心を育てています。ひざの上でページをめくる時間は「安心」と「愛情」を感じる大切なひととき。「もう一回！」の声には、大好きな人と過ごす喜びがつまっています。どうぞご家庭でも、1日ほんの数分でも、絵本を通して親子のぬくもりを感じる時間を楽しんでください。



0歳～3歳の子どもたちが絵本を見る(読んでもらう)利点として

- ①言葉の世界を広げる
- ②安心感・信頼感を育てる
- ③想像力・感受性を育てる
- ④集中力・聞く力が育てる
- ⑤人とのやり取りが生まれる
- ⑥自分や世界を知るきっかけに



安全だより

家庭に潜むヒヤリハット

0歳～3歳ごろの子どもは、発達のスピードが速く「できること」がどんどん増える一方で、危険の予測や判断が難しいためヒヤッとした・ハッとした出来事が起こりやすい時期です。

- ・危ないものは高い場所、手の届かない場所に収納
- ・チャイルドロック、ストッパーを活用
- ・階段、玄関、ベランダにはベビーゲートを使用
- ・家具や家電のコードカバー、角のカバー
- ・見守り中でも「ながら育児」に注意

これから寒くなり、室内で過ごすことも増えてくるので、家庭の中の危険をもう一度見直してみませんか！

保健だより

鼻水について！

・・・正しい鼻のかみかたのポイント・・・

- ポイント① 口から息を吸う
- ポイント② 片方ずつ順番にかむ
- ポイント③ ゆっくり少しずつかむ
- ポイント④ 最後までかむ



【3歳までの鼻のケア】

自分で鼻をかめるようになるまでは、こまめに鼻のケアをしてあげましょう。鼻を出しやすくするためには、加湿と保湿です。加湿器の使用のほかに、入浴は高湿度と血行促進で鼻の通りがよくなります。入浴後に柔らかいペーパーなどで優しく鼻を拭き取り、鼻の周りが荒れないように保湿も行いましょう。